

桜町 3・4 丁目自治会自主防災訓練と同日に開催しました！

協議会の活動を地域のより多くの方に知ってもらうため、桜町 3・4 丁目自治会の自主防災訓練と連携し、同日に開催しました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。一部とはなりますが、当日の自主防災訓練の様子をご紹介します。



煙中避難訓練



発電機の取り扱い説明



初期消火訓練

今後の協議会の予定

これまでの協議会で出た意見をもとに、地域の防災性や住環境の向上に向けた活動を実施する予定です。

令和 2～6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度以降
地区計画 (まちづくりルール) の検討	地域の防災力を高める イベントの実施	地域の防災性や住環境の向上に向けた活動

市からのお知らせ

①地区計画について

令和 8 年 7 月から地区計画等の運用を開始する予定です。

(運用開始時期は進捗状況により、前後することがございます)

※建替や増改築を行う際に守る制限であり、既存の建物に適用させる必要はありません。

地区計画等の内容は、令和 7 年 8 月発行の【まちづくりニュース No.29】にて掲載しております。市のホームページ及び右側の二次元コードからご確認ください。



②庁舎の移転について

都市整備部再開発課は、鳩ヶ谷庁舎から第一本庁舎 4 階に移転しました。来庁の際はご注意ください。

住 所：〒332-8601 埼玉県川口市青木 2 丁目 1 番 1 号第一本庁舎 4 階)

T E L：048-229-5967 (直通) F A X：048-258-1609

桜町 3・4 丁目及び周辺地区まちづくり協議会に参加希望の方はご連絡ください。

今後、まちづくりニュースは環境保護の観点から紙資源の削減を進めるため、ホームページでの掲載を中心にお届けする予定です。

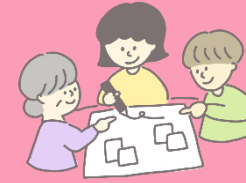
桜町のまちづくりの記録を
市のホームページで紹介しています！

桜町まちづくり 検索

桜町 3・4 丁目及び周辺地区

No. 31

まちづくりニュース



発 行：桜町 3・4 丁目及び周辺地区まちづくり協議会
事 務 局：川口市 都市整備部 再開発課
編集協力：(株)地域計画連合



第 26 回まちづくり協議会にて 防災イベントを開催しました！

桜町 3・4 丁目及び周辺地区では、「緑豊かで住民が集え、安全・安心に暮らし続けられるまち」を目標に、地区の課題である密集市街地の改善に向けた検討を行っています。

第 26 回まちづくり協議会では、地域の防災力を高めることを目的とした、防災イベントを実施しました。また、桜町 3・4 丁目自治会の自主防災訓練と同日に開催し、地域の方への協議会活動の周知を行いました。

～ 防災イベントの内容 ～

開 催 日：11/30 (日)

場 所：落合公園 (南側)

参加者数：86 名



開催内容

①防災食の試食



- ・一口大にカットした防災食の試食
- ・購入したいものへの投票

②携帯トイレの実演・展示



- ・簡易トイレを用いた実演
- ・携帯トイレの展示、紹介

③協議会活動のパネル展示



- ・「まちづくりの経緯」などの今までの協議会活動を
紹介するパネルの展示

詳細は中面、裏面をご覧ください

第26回まちづくり協議会（防災イベント）の内容をご紹介します

今回の防災イベントでは、地域の皆さまに防災グッズ（携帯トイレ・防災食）の使い方や効果を紹介することで、地域の防災力を高める活動を行いました。

防災グッズはなぜ必要？

大規模な地震が発生した場合、電気・水道・ガスが一定期間使用できない可能性があります。

9割程度復旧するまでの日数

	電気	水道	ガス
東日本大震災	6日	24日	34日
阪神淡路大震災	2日	37日	61日

出典：日本気象協会HP

家庭での備蓄が大切です！

備えると安心なもの



備える量について

行政により支援物資が配給されるまでに3日程度かかるといわれています。そのため、3日以上、できれば1週間分の備蓄が推奨されています。



イベント当日の様子

携帯トイレ



災害時や水道が止まった時に有効な携帯トイレ等の使用方法や、効果を紹介しました。また、自治会の自主防災訓練でも携帯トイレ・簡易トイレを展示しました。



携帯トイレ・簡易トイレの説明



組み立て



実演



「だんだん公園」でも携帯トイレ・簡易トイレを展示しました。

携帯トイレが100円程度で買えるのであれば、探して購入しようと思う。想像していたよりも座った時の安定感があった。



参加者のご意見

～役立ち情報～

使い方

携帯トイレは袋と凝固剤がセットになっています。

自宅の洋式便器等に袋を取り付け、袋の中に用を足したら、凝固剤を入れます。

使用済みの便袋は一般ごみとして処分できます。



既存の便器が壊れた場合や、便器の数が不足した場合には、組み立て式の簡易トイレが有効です。

使用上のポイント

- ・袋は便座と便器の隙間にしっかり挟み込み、外れないようにする
- ・凝固剤は袋に入れる（トイレに直接流さない）

購入できる場所

ホームセンターや100円ショップ
ネット通販など

防災食



災害時や水道・ガスが止まった時に有効な防災食を試食してもらいました。第25回協議会にて選んだ防災食3種類（牛丼・ソーセージステーキ・ようかん）を試食後、購入したいものの1つに投票してもらいました。



防災食の試食体験



投票パネルへの投票



イベント終了後の投票パネル

想定していたよりも量が多く、実物を見てみないと分からないと感じた。ようかんは常備しておいても良いと思った。



参加者のご意見

今後も日常備蓄（ローリングストック）を意識して買い物をしていきたい。防災に関する情報は参考になった。

投票の結果

1位ようかん	56票
2位ソーセージステーキ	18票
3位牛丼	12票

～役立ち情報～

防災食の特徴

防災食は常温で保管でき、長期保存が可能です。古い食品から消費して買い足し、常に一定の食糧を備蓄するローリングストックがおすすめです。



備える際のポイント

- ・川口市の避難所で備えている飲食物は、水、アルファ米、ビスケット、クッキーなどです
- ・水は1人当たり1日3L程度必要です



購入できる場所

ホームセンターやネット通販など